

浜松地域の経済動向

2022年3月を中心に

ガソリン価格の上昇や円安の進行、供給面の制約などで、
経済活動の下振れリスクが高まる。

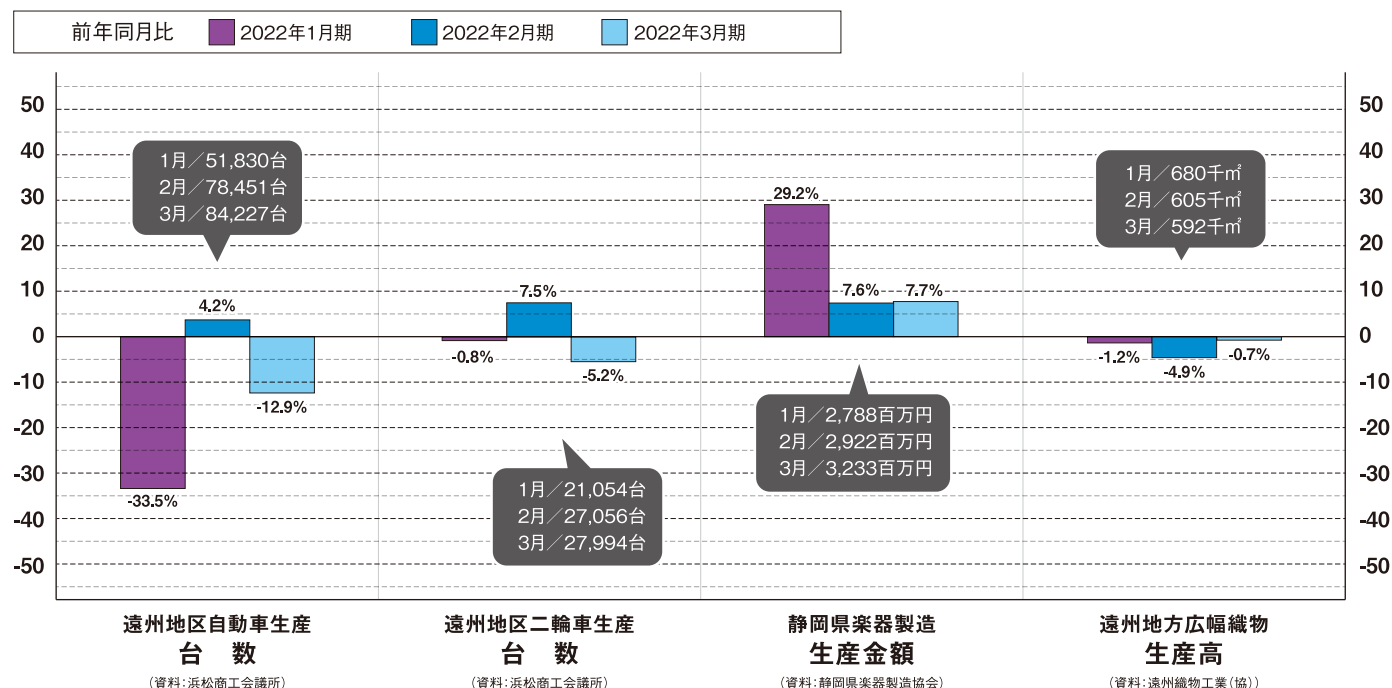
自動車・二輪車の生産台数は半導体不足の影響もあり、需要に生産が追いつかない状態となっている。
運輸・観光業では、まん延防止等重点措置が3月21日まで延長された影響が大きく、
タクシー乗車延人員、ホテル稼働率は前年同月を下回った。新築住宅着工件数は前年同月を下回った。
ガソリン価格の上昇は止まらず、2カ月連続で170円を超える高値となった。
為替相場では、3カ月連続で前月より円安となるなど円安の進行が止まっていない。今後、物価への影響が懸念される。
堅調に推移していた浜松管内の雇用情勢は有効求人倍率が全国、静岡県を下回るなど陰りが見え始めている。

2022.

6月

発行：浜松商工会議所

① 製造業〈主要経済指標〉



自動車



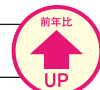
2022年3月における遠州地区の自動車生産台数は、前年同月比12.9%減の8.4万台となった。排気量別に区分して前年同月と比較してみると、軽自動車は7.5%減、小型四輪車は33.0%減、普通自動車は82.7%増となった。国内向けは11.4%減、輸出は18.0%減であった。2カ月ぶりに、国内向け、輸出両方が前年同月を下回り、輸出は5カ月連続で前年同月を下回った。納車待ちが発生するなど需要は旺盛であるが、深刻な半導体不足や、原材料価格の上昇が自動車生産に影響を与えている。

二輪車



2022年3月における二輪車生産台数は前年同月比5.2%減の2.7万台となった。国内向けは4.9%減、輸出は5.3%減であった。国内向けは5カ月ぶりに前年同月を下回った。排気量別では、50cc以下15.8%減、51cc～125cc以下81.8%増、126cc～250cc以下1.6%増、251cc以上11.4%減であった。二輪車も自動車と同様に半導体不足、原材料価格の上昇、新型コロナウイルス感染拡大による部品供給、物流の混乱の影響を受けている。

楽器



2022年3月における生産金額は前年同月比7.7%増の32.3億円となった。分野別に3月の生産金額を見てみると、ピアノ6.4%減、電子・電気ピアノ64.8%増、電子オルガン12.5%減、管楽器18.6%増となった。生産金額は12カ月連続で前年同月を上回っている。また、3月は生産金額が4カ月ぶりに30億円を超えるなど、生産金額は順調に推移している。

繊維



2022年3月の生産高は前年同月比0.7%減の592千㎡となった。3カ月連続で前年同月を下回った。アパレル向けの生地需要の低迷が続いている中、綿糸等原材料価格の高騰で業況は厳しい状況となっている。また、電気代上昇による生産コスト、ガソリン価格の上昇による物流コストの上昇も収益を圧迫する要因となっている。

② 非製造業〈主要経済指標〉

運輸



2022年3月におけるタクシー乗車人員は前年同月比7.1%減の24.5万人となった。まん延防止等重点措置期間が3月21日まで再延長されていたことから期間内はほとんど休業状態であった。解除後は大幅な利用客の増加を期待したが、週末以外は期待したほどではなかった。

観光

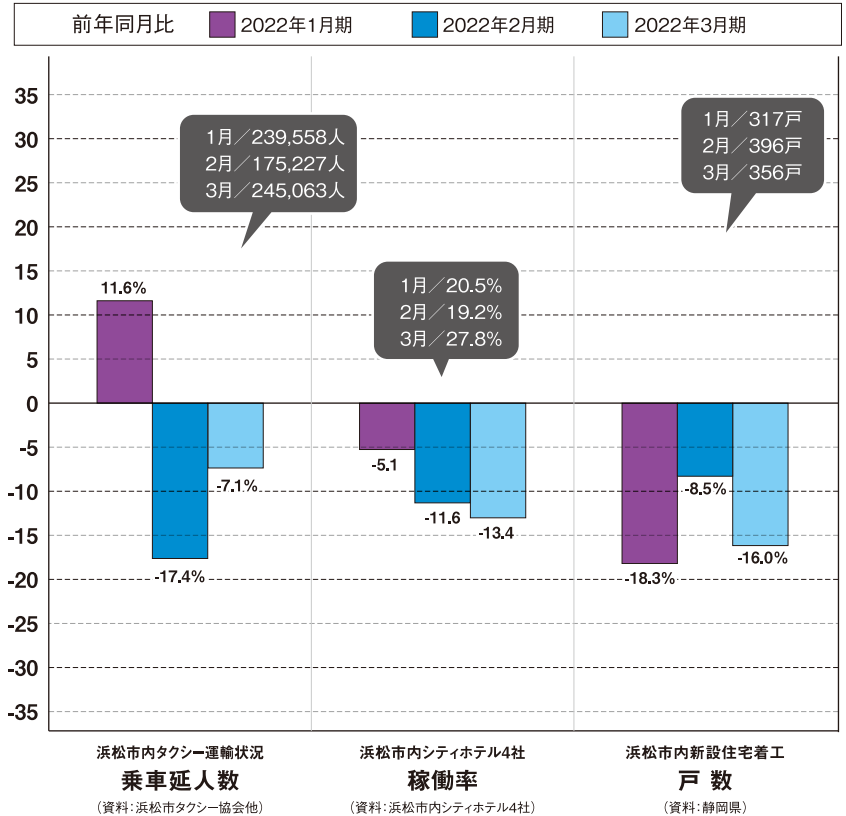


3月の浜松市内ホテルの稼働率は、前年同月より13.4ポイント低い27.8%であった。5カ月連続で前年同月稼働率を下回った。コンサートなどが開催され稼働率が高い日もあったが、21日までは稼働率の低い日が多かった。まん延防止等重点措置が再延長されたことが大きく稼働率に影響した。

住宅着工



2022年3月における浜松市の新設住宅着工戸数は、前年同月比16.0%減の356戸となった。前年同月を68戸下回った。前月との比較でも40戸下回った。持家は前年同月比4戸増、貸家は71戸減、分譲住宅は2戸減であった。静岡県全体の住宅着工戸数は前年同月を83戸上回る1,731戸であった。浜松市内住宅着工件数は4カ月連続で前年同月を下回った。静岡市との比較では前年3月は163戸上回っていたが、今年3月は32戸下回った。



③ その他〈主要経済指標〉

有効求人



ハローワーク浜松管内における2022年3月の有効求人倍率は1.20倍と9カ月連続で1倍を上回った。前年同月との比較では0.16ポイント上回ったが、前月との比較では0.02ポイント下回った。全国(1.22)との比較では0.02ポイント、静岡県(1.24)との比較では0.04ポイント下回った。回復傾向にあった浜松管内の雇用情勢に陰りが見え始めている。

倒産企業



2022年3月における県西部の企業倒産件数(帝国データバンク調べによる負債総額1千万円以上の法的整理による倒産)は4件、負債総額は7.2億円となった。前月より3件増加した。前年同月との比較では、2件減少したが負債総額は2.2億円増加した。静岡県全体の倒産件数は14件で前年同月より6件減少した。

ガソリン価格



2022年3月第1週のレギュラーガソリン価格は1リットル当たり174.6円となった。前年同月と比較すると30.4円上昇した。前月との比較でも3.7円上昇した。コロナ禍の鎮静化で世界的に需要が回復してきているが、産油国ロシアとウクライナとの紛争の影響もあり高値が続いている。ガソリン価格の上昇は、企業収益、家計への影響が大きい。3月に入り、政府はガソリン価格を抑制する補助金の上限額引き上げを決定した。

外国為替



2022年3月の外国為替は1ドル118.51円、前年同月と比較すると9.86円の円安となった。前月との比較でも3.31円の円安となっている。円安の要因としては、ウクライナ紛争による資源価格の上昇、米国の相次ぐ利上げによる日本との金利格差の影響などにより3カ月連続で前月より円安となるなど、円安傾向が続いている。

